

MOMO KODAMA

PIANO RECITAL



Clara Saal
クララザール
じゅうろく音楽堂

2026
11/3 火祝
14:00 開演
13:30 開場

児玉桃
ピアノリサイタル

世界で活躍する演奏家が描く、
シューマンの詩情と
ロマン派の壮大な世界。



シューマン：子供の情景
ショパン：ソナタ3番Op. 58
ムソルグスキー：展覧会の絵

©Lyodoh Kaneko

クララザール じゅうろく音楽堂

〒500-8302 岐阜市本郷町1丁目28番地

全席自由

4,000円

2026年8月下旬発売予定

購入方法



セブンチケット セブンイレブン店舗のマルチコピー機
またはWEB上の「セブンチケット」から購入



イープラス WEBサイト
(eplus.jp)から購入

主催：公益財団法人 十六地域振興財団
お問い合わせ先：十六地域振興財団 Tel. 080-4876-2241

児玉桃

Momo Kodama

J.S.バッハからメシアンを含む現代作品まで、幅広いレパートリーと豊かな表現力で高い評価を得ている。

幼少の頃よりヨーロッパで育ち、ドイツで教育を受けた後パリ国立高等音楽院に学ぶ。M.ペライア、A.シフ、T.ニコラエフに師事。1991年にはミュンヘン国際コンクールに最年少で最高位に輝く。

ケント・ナガノ指揮ベルリン・フィル、小澤征爾指揮ボストン響、モントリオール響、スイス・ロマンド管、ヘルシンキ・フィルなど、世界一流のオーケストラ、指揮者と多数共演。

現代音楽にも積極的に取り組み、細川俊夫からの信頼は厚く、数多くの作品を手掛けている。ピアノ協奏曲「月夜の蓮」は、北ドイツ放送交響楽団と世界初演、日本初演は小澤征爾指揮 水戸室内管弦楽団により行われ、CD化もされ大きな話題を呼んだ。

エリザベート王妃国際音楽コンクール、ショパン国際ピアノコンクール、ジュネーヴ国際音楽コンクール、ロン＝ティボー国際コンクールなど、数々の世界的コンクールで審査員を務めており、2027年開催の第13回浜松国際ピアノコンクールでは審査委員長を務めることが決定している。

2009年芸術選奨文部科学大臣新人賞、2022年芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。後進の指導にも力を注いでおり、ドイツのカールスルーエ音楽大学で教授を務める。



©Marco Borggreve

特別なひとときとなる。

名手が紡ぐ音楽の世界に触れる

特別な空間Ⅱクララザールにて、

待望のピアノリサイタル。

児玉桃による、

世界で活躍するピアニスト